

平成28年度第2回図書館協議会会議録

日時 平成29年1月25日（水）

場所 半田市立図書館 第3会議室にて

（会議開始 午後2時00分）

出席者

【協議会委員】 前田佳男、服部裕子、近藤貴美子、石本仁、後藤千恵子、畑野園江、石川幸子、榊原伯明

【事務局】 教育長、教育部長、図書館長、亀崎図書館長、戸田豊志、田村元成、榊原智子

1. 開会

館長：ただいまから平成28年度第2回図書館協議会を開催します。

最初に、教育長からご挨拶申し上げます。

2. 教育長挨拶

（要旨）

日頃より、読書活動推進にご協力いただきありがとうございます。

平成28年度学力・学習状況調査（全国の小6・中3対象）のうち学習状況（読書時間・読書が好きかなど）で、次のような結果が報告されています。

1日当たりの読書時間（小6）

	2時間以上	ほとんどしない
半田市	10%	19.4%
愛知県	7.0%	23.7%
全国	6.8%	20.4%

1週間にほとんど読書をしない子が半田市に19.4%いることは、やや深刻だと思います。中3も同様の傾向が出ています。

図書館（学校図書館・地域図書館）を利用する頻度

	週1回は利用する	ほとんど利用しない
半田市	30.5%※	24%
愛知県	16.6%	29.5%
全国	16.4%	31.1%

※うち週4日以上図書館を利用する子どもは10%

読書が好きか（小6）についての割合です。

	好き	嫌い
半田市	54.8%	8%
愛知県	48.2%	10.8%
全国	49.3%	9.9%

読書活動については大変好ましい方向に向かいつつありますが、読書をしない子や読書が嫌いな子をいかに読書に親しませるかが今後の課題です。

成長期の子どもにとって、読書は生きる原動力であり、より良く生きていくために必要不可欠なものです。

平成23年に策定した「子ども読書活動推進計画」は折り返し地点にあり、スマートフォン時代に即した内容に修正を加え、後半をスタートしました。同計画に沿って、本館・亀崎ともに様々な活動をし、大きな成果を上げてきました。

今後ともより良い読書環境を作っていくために委員の皆さんの忌憚のない意見をお願いいたします。

3. 議題

(1) 平成28年度図書館利用状況等について

【事務局】 : 第2火曜日（祝日に月曜日が重なると水曜日となる。）の休館が利用者にとって分かりにくいいため、平成28年度から第2火曜日を開館日としました。第2火曜日の入館者は通常の平日よりやや多いぐらいで、1月まで7,127人の来館がありました。

平成28年度第2火曜日の入館者数					
月/日	入館者数	備考	月/日	入館者数	備考
4/12	620		9/13	718	
5/10	638		10/12	806	水曜日
6/14	666		11/8	545	
7/12	668		12/13	521	
8/9	1183		1/11	762	水曜日
			合計	7127	

【事務局】 : 平成28年度の本館活動実績を報告します。（資料1から5ページ、別紙1から別紙5を参照）

【早川館長】 : 亀崎図書館の事業について報告します。（資料別紙6参照）

「オタッシャ音読教室」は初めて開催した行事のため、市報等のほか亀崎地区掲示板にも掲示し、定員いっぱいの参加がありました。

中日新聞に記事が掲載されたこともあり、次回の実施について問い合わせを受けました。

【館長】 : 人気のあった行事について紹介します。「こども司書体験・おたすけブックトーク」です。司書の仕事体験のあと感想文の書き方を説明するもので、部屋に入りきらないぐらいの盛況でした。

「お仕事ファイル」は、年3回開催しました。半田市のキャリア教育の一環で将来に向けて仕事を紹介するものです。夏休み中の開催で、たくさんの子供の参加がありました。講師側もたくさんの子供が聞いてくれるので「やってよかった」との感想をいただいています。

「ナイトライブラリー&ミュージアム」は、博物館との共催で夜の館内を巡るイベントで、こちらも受付開始後すぐに定員になる人気振りです。

また、学校連携事業として「ブックトーク」を行っています。司書が担任教諭の指定したテーマに沿って選書し、紹介するものです。本の結末は語らずに子供が自分で本を手取るように話を進めます。できれば小中全クラスでの実施を目指しています。

【事務局】：平成29年度の図書館活動予定を報告します。(資料6ページ以降参照)

「獣医さんに学ぶいのちの講座」、「クラシック音楽入門講座」は28年度開催して好評だったため、29年度も実施予定です。28年度からセントラル愛知交響楽団と半田市が音楽振興を目的に協定を締結していることもあり、他にも音楽関係の行事を予定しています。

28年度(29年1月)開催の「ニューイヤーコンサート」は、29年度の図書館エントランス改修工事のため、時期を変えて行うようセントラル愛知交響楽団側と調整中です。

(質疑応答)

【委員】：ブックトークの本を選ぶ基準はありますか。

【館長】：担任が指定されたテーマに合わせて、図書館司書が本を選びます。

【委員】：例えば6年生だと「卒業に向けて」というテーマに沿って司書が本を探し、本の紹介をします。昔話を勉強したら、いろいろな昔話に関連したテーマの本を紹介していただくという具合です。1時間のプランを立てるのは大変だと思います。

【委員】：担任のする仕事ではないのですか。

【委員】：担任も単元の最後に紹介はするが、図書館司書はそれよりも大きな視野で紹介をすることができます。

【事務局】：児童担当司書は20年以上ずっと何万冊もの児童書を読んできていて、児童書についての蓄積があります。

【館長】：学校を訪問する前には入念な準備をしています。

【委員】：かなりの仕事量で驚きました。

読書が嫌いな理由に「時間がない」という回答がありますが、「時間がない」のはなぜでしょうか。

【館長】：受験勉強や部活動のためと思われそうですが、時間は作るものなので、子どもたちが時間を作って本に向かうように努めてまいります。

【委員】：面白い本がないからかでしょうか。中学生向きの人気の図書はありますか。

- 【館長】：図書館にはいろいろな本が揃えてありますが、自分に合った本を手にする機会がないのかもしれませんが。来館してくれるような働きかけも必要ということで、毎月、各学年にあったおすすめ本を紹介し、学校に配布しています。
- 【委員】：小学生（低学年・高学年）・中学生用の図書館便りを送っていただいています。さらっと見る子もいれば、じっくり見ている子もいます。
- 【事務局】：中高生向けの本は、ティーンズコーナーにあります。
- 【館長】：高校生の来館は多いですが、閲覧室での学習がほとんどです。
- 【事務局】：少数ですが高校生でも熱心に来る子もいます。
- 【委員】：来館者の年齢層・男女比はどうか。
- 【館長】：18歳までの来館者は少なく60歳以上の方の来館が多いです。
- 【委員】：オタツシャ音読教室参加者の男女比を教えてください。
- 【早川館長】：男性5名、女性15名です。
- 【委員】：どこの図書館でも開催しているのですか。
- 【早川館長】：名古屋市の図書館で開催されているのをホームページで見つけ、テキストや開催時間帯などを参考にしました。
- 【館長】：これまで子供向け行事が圧倒的に多かったので、クラシック音楽や絵画など大人向けの講座を開催したところ大変好評でした。需要はあるので、今後はいろいろな年齢層に向けた行事を開催していきます。

(2) 平成29年度予算(案)の概要及び平成29年度図書館主要事業予定の報告

- 【事務局】：来年度の予算案について説明します。(資料9ページ参照)
- 図書館費総額は3,777万4千円、うち図書館一般事務費は606万3千円。主なものとして読書手帳(3か月健診時配布)5万4千円。読書通帳20万7千円。学校国語部会の先生の協力により低・中・高学年用に3種類作成し配布します。来館者用パソコン導入費用45万円。パソコン本体(2台)・回線工事費・ランニングコスト。図書館整備事業は3,171万1千円。主なものとして、視聴覚データベース使用料17万2千円。TRCマーク使用料225万7千円。日版マークからTRCマークへの変更のため使用料が増えます。
- 【事務局】：マークとは本1冊ずつの電子データで、どこの図書館でも使われています。平成28年度まで使っていたニッパン図書館サービスという会社がなくなるため、金額は約2倍になるが質的に劣らないものということでTRCマーク(全国図書館の7割シェア)を使用します。

(質疑応答・補足説明)

- 【事務局】：マークには賞の受賞歴や内容が登録されています。
- 【館長】：来館者が利用できるパソコンがこれまでなかったが、来年度設置する予定です。今年度は内装の改修を行いました。来年度は方向転換してサービスを充実します。
- 【館長】：調べ物のための来館者は減っていますが、そのためのパソコンを持っていない方

もいるので、そういったものを提供するのも公共図書館の役目であると思います。

【事務局】：最新の医学などは書籍よりもインターネットのほうが新しい情報が得られます。利用時間の制限が必要で1時間か30分か、状況を見ながら検討していきます。

4. その他

【委員】：職員の研修機会を増やすようお願いしておりましたが、早速実施していただきありがとうございます。

- ・武豊図書館での調べ物学習についての研修に職員を1名派遣。
- ・全国の研究大会（神戸）への職員の参加。

半田市立図書館が魅力的になりました

- ・イベントを精力的に行っており、職員の対応もとてもよくなりました。
- ・6月の模様換えで館内の居心地がよくなりました。

最も魅力的な図書館と言われる鳥取県立図書館へ行った感想について

- ・ビジネス書に力を入れている
- ・闘病記コーナー。体の部位ごとになっている。パンフレットも多数配置。
- ・介護コーナーも充実。そばにソファがあり手元にとってすぐ読める
- ・学校図書館との連携。「調べ物学習のお部屋」があり、室内には多くのパンフ・リーフレットあり。
- ・職員の中でストーリーテラーが7人いる。男性職員が「読みメン」として絵本を読む。父親や祖父と図書館に来るようになった。

【館長】：半田市立図書館でも男性職員や臨時職員が読み聞かせをしている。

【委員】：きりんの会でも男性会員は少ないが、男性が読むと子供たちの食いつきが違います。

【会長】：生徒さんの中でも、読書が好きという子どもの率が上がってきていますね。

【委員】：本を読むきっかけが大事です。学校では朝のドリルタイムが読書タイムになっています。確かに本をよく読みますが、読む本が偏っています。

【委員】：小学1年生999人のうち500人以上が貸出券を持っていなかったのですね。

【館長】：親の貸出券で借りていたお子さんもいるようです。

【委員】：貸出券を作成したのは希望者だけですか。

【館長】：希望者だけです。

【委員】：子供が生まれたら、図書館から本を渡すぐらいのシステムがあるといいですね。小学校に入って初めて本を手にする子もいると聞いています。

【委員】：団体登録は5団体だけですか。

【館長】：図書館出張便を利用した団体が5団体で、団体貸出とは違います。団体登録をしている団体は100以上あります。

【事務局】：28年10月スタートした雑誌スポンサー制度について報告します。

12月に1誌スポンサーの応募があり雑誌「たまごクラブ」を1月から提供して

います。配置場所を亀崎図書館にも広げたり、雑誌の種類を増やすなどの制度の見直しも行いながら、スポンサーを増やすよう努力していきます。

【委員】：スポンサーとは毎年契約を更新するのですか。

【事務局】：申し込んだ月からその年度末までで、解約の申し出がなければ自動更新されます。

【館長】：図書館エントランスホールの耐震改修工事について、29年9月から30年2月いっぱいを予定していますが、3月までかかる恐れもあります。トンネルをくぐって入館する形になるので、来館者には不便をおかけします。期間中は工事の音がするので、学習に来る子どもたちには影響があるかもしれません。

【会長】：ご意見も出尽くしたようですので、本日の会議を終了します。

【館長】：図書館の行事はボランティア団体で成り立っており、ご協力には大変感謝しています。また、お仕事ファイルで紹介したい職業がありますたら、ぜひお知らせください。

【館長】：これもちまして平成28年度第2回半田市図書館協議会を閉会します。本日はお忙しい中ありがとうございました。

(会議終了 午後3時10分)